



ウポポイ
NATIONAL AINU MUSEUM and PARK
民族共生象徴空間

令和3年2月1日

第30回 稚内開発建設部総合評価審査委員会の 審議概要について

令和2年12月11日に開催した、第30回 稚内開発建設部総合評価審査委員会の議事概要を別紙のとおりお知らせいたします。

【問合せ先】 国土交通省 北海道開発局 稚内開発建設部

技術管理課 課長 たまた たかし 玉田 隆志 電話 0162-33-1031

技術管理課 課長補佐 ますだ ひろあき 増田 浩明 電話 0162-33-1086

稚内開発建設部ホームページ <https://www.hkd.mlit.go.jp/wk/>

稚内開発建設部公式 Twitter アカウント https://twitter.com/mlit_hkd_wk



第30回 稚内開発建設部総合評価審査委員会 審議概要

開催日及び場所	令和2年12月11日（金） 稚内地方合同庁舎（ビデオ会議）
委員長	○井上 京（北海道大学大学院教授）
委員	宮武 誠（函館工業高等専門学校准教授）
委員	高橋 翔（北海道大学大学院准教授）（○印は委員長）
議事	<p>1 令和2年度総合評価落札方式の入札工事・業務（上半期）について</p> <p>2 個別審議</p> <p>抽出工事の審議</p> <ul style="list-style-type: none"> ・稚内開発建設部管内 道路区画線設置工事 ・枝幸港南防波堤改良その他工事 ・幌延地区 第3号幹線明渠排水路中流工区工事 ・一般国道238号 枝幸町 幌別橋橋梁予備設計業務
委員からの意見・質問、それに対する回答 (応札者の提案又は、その評価に係わる内容は技術提案に関する機密保持の観点から記載しておりません。)	
意見・質問	回 答
個別審議 抽出された工事3件、業務1件について概要説明及び審議を行った。	
①稚内開発建設部管内 道路区画線設置工事 (施工能力評価型I型 登録基幹技能者評価型)	
<p>・技術提案様式の記載要領に、「「具体的提案内容」の記載内容は1提案とし、「また」「なお」等の接続詞で構成された異なる内容の提案を記載した場合は、最初に記載した提案を評価する。」と記載されているが、何故か。</p> <p>・技術提案様式の記載要領のうちオーバースペックについて、「コスト</p>	<p>・提案したものをすべて評価すると、際限なく複数の提案を書いてくる者も想定され、公平な評価が出来なくなる可能性がある。そのため、最初に記載した提案を評価することとしている。</p> <p>・コストをかけると、施工性、安全性等は向上するが、これを評価するとコスト競争(ダンピング)</p>

意見・質問	回 答
<p>をかけて、単純に、仕様書等に定められた確認回数を増やす、添加剤等を加えて材料の耐久性や機能等を向上させる、安全監視員等の人数を増やす、等の記述をしている場合」の提案は評価しないとしているが、何故か？</p>	<p>になる可能性があるため、コストをかけず工夫による提案を求め、評価することとしている。</p>
<p>②枝幸港南防波堤改良その他工事 (施工能力評価型 I 型 若手技術者評価型)</p> <p>・本件は ICT 活用工事ということだったが、結局は ICT 活用を申し出てきた応札者はいなかった。原因は何か考えられるか。</p>	<p>・ブロック据え付け工に必要とされる ICT 建設機械を持っている業者が管内にないことが原因と想定される。</p>
<p>【一括審査】 ③幌延地区 第 3 号幹線明渠排水路 中流工区工事 (施工能力評価型 I 型 新技術導入促進 (I) 型)</p> <p>・新技術導入促進 (I) 型で、各応札者の提案は同様なものとなっている。 今回のテーマは農業工事では一般的なもので、提案を求めなかったとしても、各応札者はこの新技術を普通に使うのではないか。</p>	<p>・仮排水路を回した排水路工事であり、急激な降雨があった場合の対応を評価した。なお、農業工事の経験が少ない場合は、この技術を使わないことも想定される。</p>

意見・質問	回 答
<p>④一般国道238号 枝幸町 幌別 橋橋梁予備設計業務 (簡易公募型プロポーザル)</p> <p>・プロポーザルなので、評価点だけで契約者が決まるという理解でよいか。</p> <p>【抽出された工事・業務については、適切な評価として認める】</p>	<p>・そのとおり。</p> <p style="text-align: right;">以上</p>